

2026 年度 酪農学研究科 修士課程 第 1 期入学試験問題  
(選択： 家畜管理学)

【出題の意図】

畑酪混同地域で生じる地域循環の実例を挙げて解説せよ。

日本では古くから農村における地域内での物質循環が成立しており、輸入飼料・肥料の低減につながるとともに、環境負荷が削減され、経済的利益にもつながることを理解し、その実践例を説明できる能力を求めている。

国内外における畜産環境規制の具体例を挙げて解説せよ。

国内外における畜産環境規制の考え方の違いやその背景を理解するとともに、定められている法律などの名称を挙げ、その目的や効果について、実践的に説明できる能力を求めている。